

大野一区

ニュース

2年ぶりの地区別 ふれあいサロン

令和4年11月22日と11月28日の両日

クレパパ&プリママによるコーラス



宮島口地区では「クレパパ&プリママによるコーラス」で、本格的で心地良いハーモニーの歌声に皆さん引き込まれ時間を忘れて聞き入っておられる様でした。

開始前の受付

地区別ふれあいサロンが東市民センターで2年ぶりに行われました。11月22日（火）は福面地区の方が、11月28日（月）は宮島口・上・東地区（以下 宮島口地区と呼ぶ）の方が参加されました。

区長挨拶

福面地区では、「倉本昭吾氏によるマジック」で、倉本氏の親しみやすいトークと手さばきに、参加者は和やかな雰囲気の中で楽しんでおられました。

軽快なマジックショー



特殊詐欺の話



両地区とも、それぞれの演目に続き、廿日市警察署による「特殊詐欺の話」の講演がありました。予定変更で寸劇の代わりに映像を使った説明は、大変分かり易く「電話や手紙などでお金に関する話が出た時には、まず疑うこと。」が特殊詐欺に合わない鍵であることを改めて認識しました。帰りに、福面地区にはアナゴのお寿司、宮島口地区には大きな卵焼き入りの巻き寿司・いなり寿司がお土産として配られました。後日、両地区の参加者の方から大変美味しかったとの感想を頂きました。

今回、両地区合わせて130名が参加されました。スタッフの皆様、大変お世話になり有難うございました。



特殊詐欺の話



環境点検ウォーキング

大野第11区で令和4年11月23日(水)に実施された環境点検ウォーキングについて報告します。

大野第11区について少し説明をします。大野第11区は、大竹市玖波から佐伯方面に約6kmのところ、大竹市と廿日市市に隣接する松ヶ原地区と渡ノ瀬ダム地区にあります。地域内に大竹市民と廿日市市民が、混住する地域です。

松ヶ原集会所は、大竹市民が多数を占めるため大竹市が建設しています。松ヶ原地域の人たちは、「こぶしの里」を組織して大竹・廿日市を問わず地域活性化に取り組んでおられます。

今回の環境点検ウォーキングは、大野公衆衛生推進協議会が各区持ち回りで11月23日に実施している行事です。大野第11区は初めて「環境点検ウォーキング」の主管地区となり、松ヶ原地域を主会場として実施されました。11月23日は、朝からあいにくの雨でしたが、小雨になるとの予報もあって松ヶ原集会所を10時に出発しました。

大野第一区からは、女性会を中心に16名が参加して雨中の約3kmウォーキングです。途中「大歳神社」や「湯舟の滝」を經由して、旧大野寮跡地が大規模な太陽光発電所になっているのに驚き、折り返しました。

松ヶ原集会所に帰着後、集会所で公衆衛生推進協議会が作られた、懸賞品(2kgの米や環境衛生グッズなど)付きクイズ大会で大変盛り上がりました。大野第11区の現状を知るよい機会となりました。

子どもサバイバル教室

令和4年12月26日(月)に第4回子どもサバイバル教室を開催しました。今回のテーマは「お金」でした。

午前と午後の2部制とし、午前は小学校低学年対象の「おこづかい名人になろう」、午後は高学年の「人生マネーゲームに挑戦」でした。午前・午後ともに2名ずつの参加となりました。講師は昨年度の子ども会会長で一般社団法人おかねの学校の理事長でいらっしゃる澁谷愛未(しぶやあみ)先生にお願いしました。

午前の部はお金の役割、お金の種類、おこづかいの使い方、お金のため方について学んだあと、すごろく形式でおこづかい帳をつけるゲームを行いました。

小学校低学年を対象にした午前の部



午後の部は午前と同じようにお金の役割、お金の流れかた、日本銀行の役割、税金や景気の仕組み、景気変動について学びました。

管理者も先生のお話を聞いていましたが、大人でも改めて学ぶ点が多い内容でした。

今年度のこどもサバイバル教室はこれで終了となります。来年度も餡フラワーケーキ作り、魚の三枚おろし、お箸を肥後守(ナイフ)で作って流しそうめん、食用野草などを考えています。子どもたちの皆さんの奮っての参加を待っています！



小学校高学年を対象にした午後の部





区長が
抽選



一区ポストから回収

カープ選手サイン色紙 抽選会

昨年12月の餅つき大会がコロナ禍により中止と成りましたが、既に広島東洋カープさんとは、選手派遣が出来ないのであればサイン位は何とかならないかと、無理押しさせてもらっていましたが結果、2名の2軍選手のサインなら考えても良いと言われました。すぐに色紙等段取りさせてもらい、何とか2選手22枚のサイン色紙を送って頂きましたので、早速、子ども会270名余りに抽選券を配布し年末の



当選した子ども達の笑顔 良いお年玉になったかな!!

12月27日(火)に抽選を行いました。応募は48名(内訳:背番号24が31名、60が17名)でしたので、当選確率が22/48(内訳:背番号24が11/31、60が11/17)と成りました。

この2選手には、将来カープの主力選手と成ることを期待します。広島東洋カープの担当者の方!無理言ってすみませんでした。



三原ダイヤハイツ集会所で顔合わせ

視察研修は新型コロナ禍で中止もあり3年ぶりの実施です。

訪問先では、65歳以上の高齢化率54%という三原ダイヤハイツ団地の自治会活動について詳しく説明をお聞きしました。



ダイヤサロン表側で説明

以前の自治会活動のみの運営では対応が難しくなったため、NPO法人を立上げて「自治会とNPO法人がお互いに活動を補完しあう表裏一体」運営に至ったとのことです。NPO法人は地区住民の有償ボランティアで運営されますが、高齢者でも住民が世話人として積極的に手を挙げていることが印象的でした。



ダイヤいきいきセンター内部紹介

大野第一区の高齢化率は平均で約36%ですが、福面地区は既に50%に上っています。活気ある住みやすい大野第一区にするために、住民同士が相互助け合いの気持ちで地域活動し、みんなが満足できる町になることを願っています。

60④60④60④60④60④60④60④60④60④60④60④60④60④60④60④60④60④60④60④

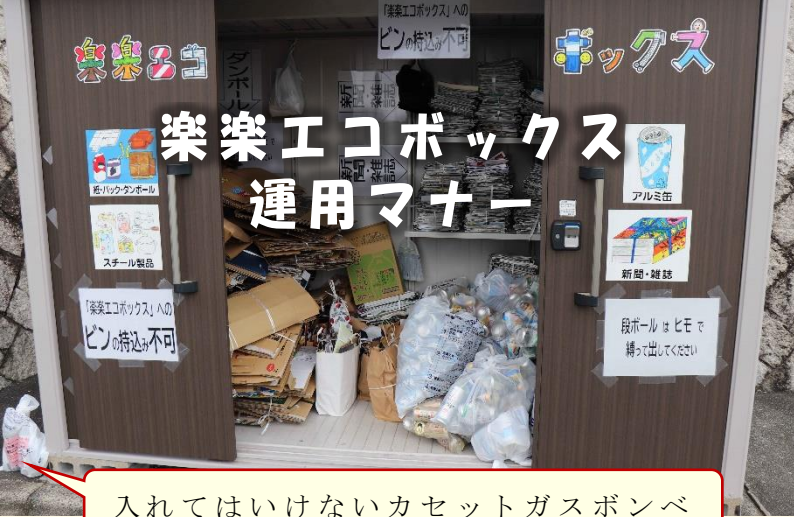
福祉部会視察研修

NPO法人 三原ダイヤサロン

令和5年1月19日(木)、福祉部会視察研修としてNPO法人 三原ダイヤサロンを訪問しました。



大野東市民センター前出発



入れてはいけないカセットガスボンベ

令和4年7月に運用を開始し半年が経過しました。皆様のご協力には大変感謝していますが、未だ取り扱わない資源ごみが投入されています。

投入してよい資源ごみ

- ① 新聞、雑誌、書籍
- ② 段ボール、菓子箱等の紙箱、牛乳パック
- ③ アルミ缶、スチール缶

投入してはいけない資源ごみ

- ④ ビン、ペットボトル
- ⑤ カセットガスボンベ
- ⑥ ミルク缶等の複雑ごみ
- ⑦ 食品トレー、プラ容器等の燃やせるゴミ

注) カセットガスボンベは、廃棄される場合、穴をあけガス抜きをしてゴミステーションに缶類として出してください。
また、生ごみや高齢者用おむつ等「燃やせるゴミ」の投入は論外で厳禁です。

更にお願ひですが、上記①②に関しては、しっかり紐で括って出して貰えればトラックに積み込む際、バラけることが少なくなりますので宜しくお願いします。



現在段ボール専用車は運休中

クリスマス イベント “医療講演とコンサート”

恒例の女性会主催（共催：大野第一区福祉部会、大野東市民センター）のクリスマスイベントとして「医療講演会とジャズコンサート」が令和4年12月25日(日)大野東市民センターで行われました。阿品台4丁目のきむら内科小児科の木村(若)先生による講演では、コロナにかからない為の注意点と、症状及び対処の方法を分かり易くお話して頂きました。若先生は訪問診療もされており、昔は病院でしか出来なかった超音波検査や心電図測定も、今は訪問診療でも出来るので安心して活用してほしいとのことでした。

医療講演会



ジャズコンサートでは、シェラーひさみさんのボーカルと今井直貴さんのコントラバス演奏は懐かしい曲が多く、ゆったりとした気分になることが出来ました。

ジャズコンサート



参加者の皆さんは、年末の慌ただしさの中のほっとしたひと時を楽しまれた様でした。

木村先生へのプレゼント



女性会のバザー